

広 報

のほろへ

主 内 容	
■石油問題へ本腰 石油対策緊急本部を設置……………	2 P
■医療費を大切に……………	3 P
■特集・老人福祉 お年寄りを包む市の施策……………	4・5 P

○No. 286 ○昭和54年9月1日発行 ○編集発行/北海道登別市/総務部公聴広報課 ○印刷/中西印刷

無料墓参バス

便利と好評の声



市では、お盆時期に富浦墓地への足を確保しようと、八月十三日から十六日までの四日間、お墓参り無料バスを運行しました。

富浦墓地は、旧墓地の墓碑建立規制で、年々利用者も増え、お墓参りに訪れる市民も多くなりましたが、足の便が悪く、特に、お年

寄りには不便で、数年前からバス運行の強い要望が出されていたものです。

貸切りバスを鑑別、幌別、登別の三地区から一日二往復運行したところ、登別地区の利用者は少なかつたものの、お年寄りや家族連れなど延べ五百八十五人の利用がありました。

た

初めての企画であり、利用状況が心配されましたが、初日に、幌別地区からのバスが混雑したのを除いて、平均二十人から三十人とゆったりとしたスペース。利用者から「便利になって助かりました。」「家族みんなでお参りができました。」など、好評の声が寄せられています。

市では、今回の状況を参考に、さらに検討を加え、来年以降の実施に役立てていくことにしています。

9 1979 . 1

石油問題へ本腰

石油対策緊急本部を設置

深刻な石油不足の影響で、市内の灯油販売店では、販売の中止や供給制限を余儀なくされ、大きな社会問題となつてきています。

市では、冬期をひかえ、こうした状況を重視して「石油対策緊急本部」を設置し、石油の安定供給の確保に取り組んでいます。

しかし、全国的な問題でもあり、速急な解決が望めない今、ムダをなくするための努力がもっと必要になってきています。

あなたも節約にご協力ください。

市では、家庭用と事業用の石油需給の安定や不当価格の抑制、さらに灯油などを緊急に必要とする場合の量の確保をはかるため、八月十日、「石油対策緊急本部」を設置しました。

同本部は、中浜市長を本部長に総務、生活、産業、市施設、公共事業の五つの対策部会で構成され市民からの相談、問い合わせの窓口は、経済労働部商工振興課で行なっています。(市役所三階、電話



「何と言っても、元売りから灯油が入らなくては……。」

と嘆く業者。

供給制限は、いつまで続くのだろうか。

5局2111内線256)

●生活用対策部会

なかでも、市民生活に関連の深い同部会は、石油の流通と需給動向のはあく、価格の安定対策、家庭用灯油の供給確保や節約のPRなどを進め、生活困窮者世帯への救済処置を検討しています。

●産業用対策部会

一方、観光、輸送、土建、農業など産業全般に及ぼす影響を考慮して設けられ、各分野の石油事情をはあく、供給確保に努めます。

●灯油一〇番の設置

また、次のような緊急需要に対応するため、石油販売業者の協力を得て、灯油一〇番を設置、消費者の緊急灯油の確保をはかる方針です。

① 出産、育児、病人の発生、死亡などにより、臨時または突発

灯油の実態調査から

同本部では、市内灯油需給の実態と価格の動向をはあくするため市内の石油販売業者四十店を対象に調査を実施しました。

調査は八月七日現在で行なわれ家庭用灯油の平均小売価格、入荷状況、販売状況などの項目にわたっています。

集計の結果は次のようになっています。

●家庭用灯油平均小売価格(三十

六店) 十八円四角で、市内の平均小売価格は九百四十六・二円となり、四

ムダノテレビのつけっぱなし テレビを見ないときは、こまめに消しましょう。特に、つけっぱなしで時計がわりにしたり、惰性でつけておいたりするのはたいへんムダ 暮らしと

省エネルギー

電灯はこまめに消そう。必要とときだけ、必要とところを照明するのが、上手な明かりのとり方です。 快適な温度は二十度以下 室内温度は二十度、湿度は六十%

がめやすです。必要以上暖めるのはエネルギーのムダ使い。体の抵抗力を弱め、健康上よくありません。温湿度計を備えて、室内の温度、湿度を手まめに調節しましょう

洗剤の使いすぎは水・電力・時間の損 すすぎに時間がかかり、電力も水もムダ。また、脱水してから、すすぎをしましょう。

② 平常取り引きの購入店から購入できなく、消費者の手持がない。

③ 市内への転入者が、購入店との間で供給の交渉がまともでない。

また、販売規制の内容では、二十六店から回答があり、ホームタレントに供給する場合に、五十一軒から百軒までしか供給できない店が十四店(五十四%)、以下、五十軒まで五店(十九%)、百一軒から百五十軒まで四店(十五%)、百五十一軒から二百軒まで三店(十二%)となっています。

月からの上昇率は四十五・一%、二百九十三・九円の値上がりとなっています。

●入荷状況(三十三店)

昨年実績を下回った店が二十店と六十一%を占め、以下、昨年実績並八店(二十四%)、昨年実績以上五店(十五%)となっています。

●販売状況(二十八店)

売りたいとも品物がなく、販売中止をしている店が二店出たほか残る全店で販売規制を余儀なくされています。

このように、灯油をめぐる情勢は厳しく、同対策本部では、関係機関や石油販売業者の協力を得て石油類の確保に全力を上げることとしています。

石油、電気、ガス——これらのエネルギーなしには、わたしたちの暮らしは一日たりとも成り立たないといっているでしょう。とくに、わが国の場合は、石油の九十九・七%は海外から輸入しています。資源に乏しいわが国としては、文字通り、一滴たりとも石油をおろそかにできません。今一度、節約の実行を考えたいものです。

医療費を大切に

医療費と保険税

医療費は毎年増えつづけており、このため国民健康保険の財政は、非常に厳しいものになっていきます。国保の財政は、一年間に医療費の支出がどのくらい出ているかを計算し、それをもとに保険税の額を決めることになっていきます。

ですから、保険税は医療費がふえればふえるほど高くなっていくことになっていきます。

今でさえ安くはない保険税を、これ以上値上げされては、とお考えの方が多いことではないでしょうか、実際、毎年医療費がふえたのでは、毎年保険税を値上げすることにもなりかねません。

保険税の値上げは、医療費のふえ方で決まります。保険税を納めているのだから、お医者さんにかからないと損をするという考えをもっている人は、少なくないと思います。

損得の感情や、便利だからと言って、お医者さんにかかることで医療費はどんどんふえてゆきます。つまり医療費のムダ使いは、被保険者の私達自身にはねかえってきます。安易にお医者さんにかかったり、転々と病院をかえたり、むやみに薬を求めたりすることは、今一度考え直し、医療費を大切に使用するように願っています。

ちなみに、昭和五十年年度からの

療養給付費と保険税の関係 (単位 千円・%)

区分	昭和50年度	対前年	昭和51年度	対前年	昭和52年度	対前年	昭和53年度	対前年	昭和54年度	対前年
療養給付費(A)	422,298	124.0	548,623	129.9	641,798	117.0	799,578	124.6	1,112,294	140.4
保険税(B)	118,249	111.3	185,711	157.1	226,458	121.9	295,903	130.7	343,600	116.1
税の占める割合(B/A)	28.0		33.9		35.3		37.0		30.6	

※ 昭和54年度は見込としています。

国保会計から病院などに支払われた療養給付費とみなさんからいただいた保険税の関係を示します。表のようになっています。

この表でおわかりのように、療養給付費は、五十二年度を除いて前年度の二十%をこえる額が支払われ、今年度は四十・四%の増加が見込まれています。

また、これに対応する保険税も五十年年度と今年度を除いて、毎年税率の引き上げが行なわれてきています。

一家に一人 ホームドクターを

あなたの健康をよく知っているお医者さんは、病気の時はもちろん、日頃の健康の支えになってくれます。

ゆき届いた健康管理は、あなた自身、医師、そして国保の三人四脚で行なわれるのが望ましい姿勢です。

誤った受診で保険税がムダに使われたり、また、忙しいお医者さん

高額療養費の支給制度

みなさんが、保険診療のきく同じ病院や同じ診療所のお医者さんにかかり、病院または診療所の窓口で一月三万九千円(医療費の三割)をこえる額を支払った場合、その、こえた全額を国保が負担し、高額療養費としてあとでみなさんに支給されます。

つまり、みなさんがどんなに重い病気やケガをしても、医療費の自己負担は、月三万九千円までということになります。

健康づくりに取り組んでいますか

あなたの健康は、あなた自身がつくってゆく以外ありません。健康管理は、一人一人が責任をもって考え、実行していくものです。

病気になるまで、はじめて健康のありがたさがわかるものですが、その時は遅すぎます。

健康への日頃の努力は、国保の一員である、あなたの努めです。さあ、あなたの家も、今日から健康家族の仲間入り——明日からは遅すぎます。



高額療養費の支給制度

《例》○一カ月に同じ病院の窓口で支払った額が五万九千円の場合、五万九千円(診療費用額)から、三万九千円(自己負担額)を差し引いた、残りの二万円が高額療養費として支給されます。

ただし、保険のきかない治療などを受けた場合は支給になりませんのでご注意ください。

支給申請は、領収書、印鑑、保険証を持参の上、もよりの支所、または市役所保険年金課へ。

最近の人口増加や、市民要望の多様化、複雑化によりまして、市役所の機構や事務が非常に広範囲にわたって、複雑化、専門化されてきました。

このため、市民のみなさまが、市役所(本庁・支所)を訪れたときに、担当係がわかりづらいといった時の窓口案内のほかに、手続や相談業務などについて、市民の立場に立つて親身になっておしえてくれる、窓口相談のシステムがもたらされてきました。

相談窓口をご利用ください

高齢者就職 市民窓口 税務の相談

上の高齢者で就労能力や就労意欲があるのに仕事に恵まれない人の対策として、高齢者の就労状況、就労機会等就職問題について調査と資料収集を行い、広く相談に応じることにしています。(電話⑤2111内線263)

○市民窓口相談
戸籍や年金の手続きや、交通問題、公害など市民のみなさまにとってわかりづらいことが多いと思います。

また、市役所(本庁・各支所)の窓口業務に対する要望、苦情もいろいろあると思いますが、それらに対処するために、窓口業務改善に関する調査と資料の収集を行ない、わかりやすく相談に応じます。(電話⑤2111内線239)

○税務相談
土地や家屋に対する市税など、申告から課税、納税まで、その方法、仕組み、手続きは簡単には理解できません。

また、市税業務についての市民のみなさまの相談、要望、苦情もあらうと思います。

そんな時には、ぜひ税務相談窓口をご利用ください。

親身になって、相談をお受けします。(電話⑤2111内線231)

以上、みなさまの相談窓口としてお役立てください。

☆ ☆ ☆

市の施策



老人生きがい焼

市では、お年寄りの生きがい対策の一環として、趣味の輪を広げる陶芸窯を養護老人ホーム恵寿園の一角に建設、8月17日に火入れ式が行なわれました。

この日は、昨年秋の今昔教室で陶芸の技術を身につけた、お年寄りのグループ約50人が出席。市長をはじめ関係者が見守る中で、これまでに同園の作業室で一生懸命製作に励んだ約100点あまりの作品が、かまに入れられました。

みんな始めたばかりの人達のため、技術はまだ未熟ですが、自分の作品の完成を楽しみにしていました。

これからも、島治子先生の指導で、週3回実技指導が行なわれることになっており、今後もお年寄りに焼きものづくりの楽しさを味わっていただくことにしています。

窓口 福祉事務所福祉課

健康といたわり そして仕事

老後はだれでもやってきます。九月十五日は「敬老の日」。この日をみんなが健康で明るく迎えられるなら……。そして、家族や地域社会のいたわりと励ましで、お年寄りがさらに生き生きと暮らしたら……。

お年寄りは、これまで永年にわたって社会に貢献してこられました。長寿を心からお祝いするとともに、今後今日までつらかった知識と経験を社会に役立てていただきたいものです。

市はお年寄りが少しでも暮らしやすい、心配のない毎日が送れるよう施策を進めています。

●医療費を助成(今年度改正)

老人医療費の助成制度は、これまで七十歳からでしたが、九月一日から、市独自の制度として、老人医療費が無料になる年齢を一歳引下げて、六十九歳までを対象としました。

この改正で、六十九歳以上のお年寄りは、無条件で医療費・歯科医療費の負担がなくなり、身体に障害のある六十五歳以上の方の無料化と合わせて、老人医療費の助成制度がさらに充実しました。

あらたにこの制度の対象となる方には、届け出の用紙を送付していますが、この用紙の届かない方はご連絡ください。

窓口 各支所、または福祉事務所保健課(市役所一階、電話5局2111内線296)

●老人健康診査

ご自身の正しい健康状態を確かめていただくために、年一回、無料で実施しています。

内科で入院または通院中の方を除く六十五歳以上の方が対象。今年も十月一日から十五日までの間に受診してください。

対象となる方には、九月中旬にはがき式の受診券を郵送します。

受診の際は、この受診券と保険証、また、六十九歳以上の方は老人医療費受給者証をご持参ください。

受診場所は、市内の病院と医院です。もよりの医療機関を受診券でご確認の上、ご利用ください。

窓口 保健衛生課(市役所一階 電話5局2111内線250)

●家庭奉仕員制度

身体の不自由なお年寄りや、老人世帯で日常生活にご不便を感じている方の身の回りのお世話をしたり、話し相手になる家庭奉仕員制度があります。

このほか、お年寄りを対象とした、特殊寝台の貸し出しも行なっています。

窓口 福祉事務所福祉課(市役所一階、電話5局2111内線291)

●インターホン

一人暮らしのお年寄りや病弱な老人夫婦世帯にインターホンをお貸しして、近所の方との非常の際の連絡に役立てていただくものです。まだ余裕がありますので、ご利用ください。

窓口 福祉事務所福祉課

●老人ホーム

身寄りがいない、お世話をする人がいない、あるいは住宅事情などで家族との同居が困難なお年寄りのための施設です。

登別市には、川上町に養護老人ホーム「恵寿園」があります。

入所は、六十五歳以上のお年寄りが対象です。(入所者の配偶者に限り、六十歳以上でも入所できます)

入所者は、能力に応じてクラブ活動や行事に参加して、老後の生活が明るく楽しく送れるように配慮しています。

入所のご希望やお問い合わせを受け付けています。

窓口 福祉事務所保健課

●高齢者就職相談
五十六歳以上の方の就業相談や助言を行なっています。

お気軽にお越しください。

窓口 経済労働部高齢者相談窓口(市役所三階、電話5局2111内線263)

発別市社会福祉協議会でも、老人の福祉増進のため、次のような事業を実施しています。

●愛の一声運動
六十五歳以上の独居老人を対象に、ボランティアの協力で、在宅老人世帯をお伺いして安否を確認し、話し相手になる「愛の一声運動」を実施しています。

さらに、七十歳以上の独居老人には、乳酸飲料の無料配達に合わせ、販売員による愛の一声運動を行なっています。

窓口 もよりの民生委員、社会福祉協議会(市役所一階、電話5局2111内線336)

●ふとん乾燥機
寝たきり老人をお持ちの家庭にふとん乾燥機の貸し出しを、十二月から実施します。

窓口 もよりの民生委員、社会福祉協議会



特集 老人福祉

お年寄りを包む

楽しみと
生きがいと

●老人クラブ

市内には、三十四のクラブがあり、老人の健康と生きがいを求めながら、活発に活動しています。入会を希望される方は、お近くの老人クラブへ。もし連絡先が分からないときは、お問い合わせください。

●老人憩の家

和室や集会室などを備え、老人の教養やレクリエーションの場、あるいは町内会活動の場などに使われています。

今年度から、町内会館として併用している場合は、管理費の一部を市で負担しています。

●老人大学今昔教室

郷土の歴史、魚拓・紙形づくりや公共施設の見学会なども盛り込んで、楽しく学んでいただくものです。

六十歳以上の方なら自由に参加でき、市内五カ所毎月一回開催しています。受講料は無料です。

●老人一日湯治（今年度新規）

カルルス温泉に一日招待し、ゆつくり温泉にひたりながら、楽しんでいただくとともに、健康の増進に役立てていただきます。

六十五歳以上の方が対象。今年の実施時期は十月下旬の予定で、現在、準備を進めています。

●老人農園

老人農園は、上に親しみながら



健康の増進に役立てていただくので、老人クラブ単位でご利用いただけます。

場所は、札内にある約一・四ヘクタールの農園で、今年もダイコンが植えられ、実りの秋が楽しみです。

●健康・体力づくり教室

健康の保持と増進のため、軽スポーツやレクリエーションなど、体育指導員が直接出向いて指導いたします。

老人クラブまたはグループ単位で申し込みください。

窓口 総合体育館（電話5局552）

敬老の日に
ちなんで

敬老の日に
ちなんで

●敬老年金

毎年九月に、お年寄りに敬意をあらわし、あわせて福祉の増進を

敬老年金支給日程表

月 日	午前10:00~12:00		午後1:00~4:00	
	地 区	憩の家	地 区	憩の家
9月11日 (火)	カルス別宅	別配	温泉別登	和園園
	上登別	白樺の家	登別	明和園
	中登別	芙蓉の家	富浦	寿の家
9月12日 (水)	栄町	共和園	栄町	栄和園
	富岸	宅配	若草	優和園
	若山	あかしの家	桜木	桜木の家
9月13日 (木)	美園	旭園	美園	光和園
	鷺別	恵和園	鷺別	双和園
	千歳	千歳福寿園	札内・鉾	宅配
9月14日 (金)	柏木	柏木の家	富士	富士の家
	片倉	梅の木の家	新川	ねむの木
	中央	静和園	幌別	永和園
	常盤	常盤の家	常盤	百寿の家

国民年金は 老後のささぐえ

年金制度には、サラリーマンを対象とした厚生年金や各種共済年金などがあるほか、農業、漁業、商業など自営業者を対象とした国民年金制度があり、国民は、いずれかの年金制度に加入することが義務づけられています。

国民年金は年をとったとき、病気がやがで働けなくなったとき、ご主人をなくし母子家庭となったとき、両親が亡くなり遺児になったというときに、一定の年金額を支給する制度です。

加入対象者は、二十歳以上六十歳未満までの人で、農業や漁業に従事している人、商店主など自営業に従事している人は必ず加入しなければなりません。

また、サラリーマンの奥さんや、他の年金制度の年金受給者とその奥さんは希望により加入することができます。

年金額は、消費者物価の変動に応じて自動的に改定されることになっており、将来、年金の価値が減価して、生活に役立つというような心配はありません。

将来の生活設計には、まず、国民年金への加入を加え、安心と安全のよりどころとしてください。

加入の申し込みは、各支所または、市役所国民年金係で簡単に手続きができます。

はかるため、六十五歳以上のお年寄りに敬老年金を差し上げています。

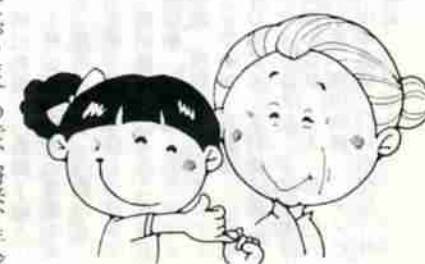
支給額は、今年度から次のとおり増額されています。

六十五歳から六十九歳まで四千元（昨年三千元）、七十歳から七十九歳まで六千元（昨年五千元）、

八十歳以上は一万二千元（昨年一万円）です。

対象者には、はがきでお知らせしていますが、もし、九月十日をすぎても届かない場合は、お問い合わせください。

窓口 福祉事務所保険課



郷土史探訪

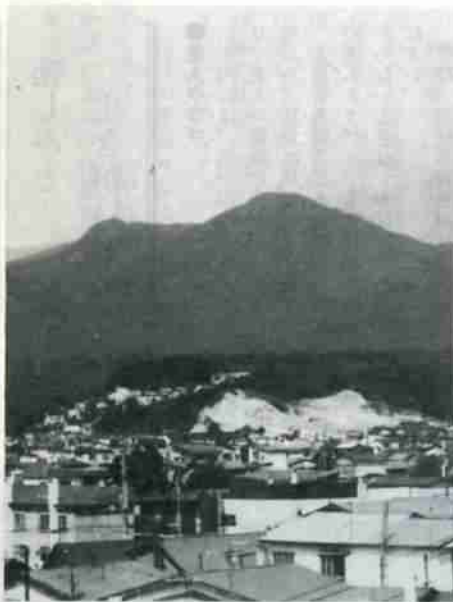
登別の山々を訪ねて

登別の人々にとって縁の深いアイヌ語研究家として著名な、山田秀三先生が「登別・室蘭のアイヌ語地名を尋ねて」という著書を、今年五月に発行され、その中に、幌別周辺の山々として、約十の山をアイヌ語地名で紹介しています。

カムイヌプリ（神の山）、アソイワ（幌別川本流の水源と考えられた山）、ライバヌプリ（来馬山）、ポロヌプリ（大きい山・四方嶺）、サマツキヌプリ（加車山）など、すでに忘れられた山も多いのですが、山田先生の紹介でよみがえりそうです。

登別市内のそれぞれの地域で、私達を育て、多くの歴史とロマンをもつ郷土の山々を、私達はこの機会によく知って、後の人々に伝えたいものです。

カムイヌプリと鷺別岳



カムイヌプリ（右）と鷺別岳（左）、市役所屋上から撮影

カルルス温泉の人々には、千二百三十一層のオロフレ岳（その中赤い・山）、八百九十七層の加車山（サマツキヌプリ）とい、横になつてゐる山の意味）は、雨の日に傘を広げた形に似ている所からきていふと言われていますが、忘れぬ山でしょう。

新登別温泉から見た、眼前の来馬岳と西南に遠くカムイヌプリ、鷺別岳、伊達の天狗岳。登別温泉からは、四方嶺や日和山。

台地状の山に囲まれた登別は、フンベ山（窟太郎山、四方嶺）、富岸と鷺別地区では、鷺別岳とカムイヌプリ、富浦と鷺別岬の山が見られます。

そして、幌別地区や海岸からはこれらほとんどの山々が見えて、朝、夕に素晴らしい景観をつくつてその姿を見せてくれます。

ところが郷土の山や川の由来を正しく理解してゐないために、誤つて呼ばれ、本当の名も消えてしまふ例も多くあります。たとえば、カルルスの加車山は傘山が正しいと、郷土史研究会の日野先生が話しています。

特に、誤りの中で多いのは、幌別地区から見た、カムイヌプリを鷺別岳と呼ぶことです。第二に鷺別岳をムロラン岳と呼んでいる誤りです。

室蘭の人達は室蘭の北西にある山々をムロラン岳と呼んで鷺別岳とは呼びません。

輪西や東室蘭などからこの山を見ると、ラクダのコブのように二つ並んで、異つた山に見える鷺別岳やカムイヌプリまでも、ムロラン岳と言つてゐます。

しかし、一般的な正しい呼び名は、ムロラン岳は誤りで、鷺別岳が正しいのです。

このことは、建設省国土地理院の許可を得て発行している、小学館や平凡社の大地図などや登別市全図の他に、室蘭市全図でさえも九百一十一層、鷺別岳となつてゐます。

市販の道路地図に室蘭岳（八百五層）の名がありました。この山は九百一十一層の鷺別岳とは別で、室蘭と伊達市の境界のチマイ別川上流にある牛舎奥山の南と鷺別岳西方の山で、地形的には伊達市に含まれたものです。

次に、幌別地区から特にはつきり見えるカムイヌプリを鷺別岳と呼んでいる事ですが、このようにムロラン岳が鷺別岳で、カムイヌプリは七百五十層の地図の上でも別な山です。

江戸時代も終りに近くなると、幕府の役人が絵図面を書いたり、資料も多く書いてあるので、少しずつ登別地方の地理の状況が分つてきます。

安政二年（一八五五年）箱館奉行の目賀田守蔭が書いた、南部領ホロベツを画いた図は、ホロベツ山を大きく、西側に小さくハソイ

ワ山があり、この図のホロベツ山は、当地方の中心から見たカムイヌプリとして画いたものと思ひます。

また、北海道の名づけ親、蝦夷地の探検家として有名な松浦武四郎の蝦夷日誌で字須（有珠）の項目の中に、久保内・壮警方面から東南の方向の様子を記録してゐます。

長流川の源流バンケベツト・バンケベツト（蟻溪・弁泉）の源は、幌別山よりくる。

また、この辺の川の源は幌別・ヌフルベツ山から流れてきてゐる事が書かれています。

この場合のヌフルベツ山とは、オロフレ岳を言い、幌別山というのは、登別市と壮警町の境界にある七百三十六層の山で、現在の地図で唯一の幌別岳です。

ですから当時は、カムイヌプリの幌別山と壮警境の幌別山と二つあった訳です。

このように、幌別地区から見る前面の秀麗な山がカムイヌプリ、その西隣りにあるのが鷺別岳で、幌別岳は、壮警境にある七百三十六層の山であることを、郷土の山として知っておきたいものです。

（登別郷土史文化研究会）

臨時休館のお知らせ

市立図書館

市立図書館では、館内整理のため、九月七日（金）から十四日（金）までの八日間が休館になります。

移動図書館車は、平常どおり運行しますのでご利用ください。

新着図書案内

市立図書館
電話5局4324



- 森や山河や海つづやき 荒垣秀雄
- 釣りのうたげ 室生朝子
- 花火 瀬戸内晴美
- 誓いて我に告げよ 佐木隆三
- ぼうぶら涙流記 色川武大
- ぼくが狼だった頃 寺山修司
- 子供たちが算数で落ちこぼれるとき 吉川正澄
- 親は子に何を教えるべきか 外山滋比古
- わたしの相撲人生 高見山大五郎
- おてんば歳時記 酒巻寿
- 水の繩 西村望
- 夏の海の水葬 陳舜臣
- 北海道のゴルフ 窪田清水
- ムツゴロウの放浪記 畑正憲
- 四季・奈津子 五木寛之
- ぼくらの氣持 栗本薫
- ガン回廊の朝 柳田邦男
- 唐獅子超人伝説 小林信彦
- 女の老後を考える 鳥田とみ子
- 約の女 丹羽文雄
- もうひとつの少年期 藤田俊三
- せきこえのどに浅田祐 永六輔
- ジャガイモ43話 浅間和夫
- アジアオセアニアの旅 真鍋博
- 和魂和才のすすめ 木村尚三郎
- シルクロードの詩 平山美知子
- 尾瀬の賛歌 八木一郎
- 八丈多与里 團伊玖磨
- ダメの人 山本夏彦
- わが淀川 井上俊夫

北方領土 胆振地区大会

「呼びもとそう、父祖の築いた北方領土」を合言葉に、登別市北方領土復帰期成同盟胆振地区支部主催の北方領土返還要求胆振地区大会が八月二十一日、登別市労働福祉センターで開かれました。



呼び返せ北方領土、復帰促進の街頭パレード

市内で初めて開かれた同大会には、関係者ら約百六十人が出席、「ソ連に対し、北方領土の返還を不退転の決意で要求し続ける」との宣言を演説し、一致で採択、この後島を返せの街頭パレードを行いました。北海道の根室半島と知床半島に抱きかかえられるように、すぐ近くに連なるのが北方領土、歯舞群島、色丹島、国後島、択捉島は、戦後ソ連に占拠され、いまだに返還されていません。



中浜市長から紺綬褒章を受ける藤村さん(右側)

藤村さんに「紺綬褒章」

三大漁場の一つといわれるように水産資源が豊富なほか、島々には森林資源も豊かで、牧畜や農作も十分行えます。また、温泉も各所にわき、火山も多く観光地としても有望です。

したがって、北方領土の返還を求めることは、反ソを目的にしたものではないのです。北方領土といえば、はるか北洋の小さな島かと思われ人がいるかも知れませんが、しかし、歯舞、色丹、国後、択捉を合わせると千葉県と同じくらい広い面積です。これよりも狭い都府県は全国で十五もあるほどです。気候も海流の関係で北海道東北部と大差なく、この周辺は、世界

永年、日本赤十字社に善意の現金寄贈を続けてきた、藤村権次郎さん(六十九歳、富士町二丁目一三番地)に、八月六日、中浜市長を通じて紺綬褒章が手渡されました。市内で書店を経営する藤村さんは、四十六年から欠かさず、日赤北海道支部に現金の寄贈を続けてきたもので、昨年度末まで総額百三十九万円に達し、今年度市内でただ一人、紺綬表彰に輝きました。

市内の片倉町に、このほど五十六番目の「白馬子ども会」(会長白戸雅一さん)が結成されました。現在、片倉町内全域から会員二百十人、育成者十三人で構成され、登別市子ども会育成連絡協議会に正式加盟し、八月十二日の発会式で団旗が手渡されました。「白馬」の名称は、子ども達の希望を取り入れたもので、清潔、純粋そして世界へはばたく願いが込められています。今後は、登子連主催の各種行事にも積極的に参加していくほか、独自の行事も予定しており、これからの活動が期待されています。

白馬子ども会が発足

市内で五十六番目

市内で書店を経営する藤村さんは、四十六年から欠かさず、日赤北海道支部に現金の寄贈を続けてきたもので、昨年度末まで総額百三十九万円に達し、今年度市内でただ一人、紺綬表彰に輝きました。

市内で五十六番目

鷺別青少年会館 休館のお知らせ

八月下旬から九月三十日まで、同会館の増改築工事のため臨時休館します。しばらくの間ご迷惑をおかけしますが、ご了承ください。

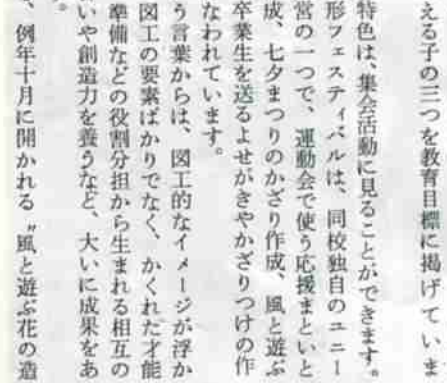
「しつけの面はきちっとできていますね。素直で明るく、最近では自主性も育ちつつあります。ただ親気が感じられませんが、何事にも意欲的にぶつかる根性がほしいものです。」佐々木達雄校長の「若草っ子」批評です。この若草っ子が、自律性を高めゆたかな創造性をもつ子に育つことを願い、①たくましい子、②健康な子、③考える子の三つを教育目標に掲げています。

ユニークな集会活動 若草小学校

このほか、昨年からたてわり集団活動に取り組み、週一回、全児童が校内の清掃を行なう「ふれ合い清掃」がスタートしています。

室蘭市に隣接する上鷺別地区は昭和四十年前後から、住宅需要の増大で新興住宅地として発展。昭和四十六年四月に若草小が、鷺別小から分離して誕生しました。

この日は、ひとり一鉢運動で春から育てた花を集めて、校庭に花のようを作る、花の造形も合わせて行なわれています。



春から大切に育ててきた鉢を囲み、楽しい造形フェスティバル

学校めぐり ⑥

形は、年間行事の頂点で、風と遊ぶをテーマに、低学年は紙飛行機か風車、中高年生は思い思いに作ったタコを秋空に舞い上げます。

体力増進にも力注ぐ

体を鍛え強くなろうと、体力づくりにも重点が置かれ、「進級カード」が活用されています。

このカードは、なわとび、水泳、竹馬、鉄棒、やわらか運動、マラソン(記録果敢)の六種目があります。

各自の技術が向上するに従って進級していきます。進級の判定はやさきびしいようですが、子どもにとっては、自分の学年級を達成するため練習することが体力の向上につながり、さらに技術の向上が期待され、意欲的に取り組む姿が多く見られます。

子供とお年寄りをあつち

秋の全国交通安全運動

次のような光景を目撃されたことはありませんか。

—お年寄りが無理な横断をしていて、車が急ブレーキをかけて止まると、老人はステッキを振り上げて運転手に怒鳴っている。

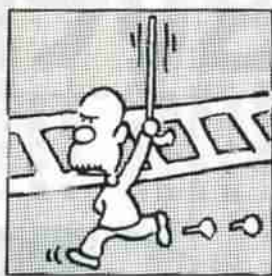
—極端な例かもしれませんが、老人特有の心理に裏打ちされたお年寄り独特の「交通作法」の一端を

交通ルールと

お年寄りの心理

▽変化する交通状況に対応できないケースが目立ちます

お年寄りは家にいることが多いため、交通ルールをはじめ「交通環境」の変化を知る機会が少なく、また、老人の頭の中は、昔の記憶が大半を占め、交通量の多くなった現在の状況を実感としてつかみにくい心理状態にあります。



▽体力や運動機能の衰えにもかかわらず、いつまでも若い気持ちでいることが多い

年をとると、当然、体力をはじめ運動・感覚機能が低下しますが、本人はまだまだ若いつもりでおり、この「意識と現実」のギャップが事故を招きやすくなっています。

かい間見る思いがします。

老人は、子供とともに道路交通上は、弱い立場にあります。交通事故による死者のうち、子供と老人が多いのも、そのためです。

老人の交通事故を防ぐには、ドライバーのみならず、交通ルールについてのお年寄りの心理を心得ておくことが必要です。



▽時に、身勝手と思えるような行動をとることがあります

基本的な交通ルールも、断片的にしからず、多岐にわたる、たとえば「手を上げて道路を渡る」という言葉だけを知っていて、横断してはいけないところで実行してしまうようなことがあります。

防ごう

九月十五日(二十一日)は、老人福祉週間です。ドライバーのみならず、お年寄りの姿を見かけたときは、くれぐれも注意し、社会の発展に貢献されてきたお年寄りを、交通事故の犠牲者にならないようにしたいものです。

友愛セール(即売会)が開かれます



登別市ボランティアの会では、町内会や関係団体の協力を得て第1回の友愛セールを開催します。

市民の方々からお寄せいただいた衣料や日用品に合わせて野菜も即売するもので、益金は、社会福祉協議会をつうじて、恵まれないの方々にお届けします。みなさんの、ご来場、ご協力をお願いします。

▷日時 9月10日(月)午前11時～午後4時
▷場所 中央公民館 2階ホール

簿記講習会が開かれます

登別商工会議所では、次のとおり簿記の基礎講座を開催します。受講資格は問いませんので、自由にご参加ください。

▽日時 十月十五日(月)から二十三日(火)までの七日間(時間)は、午後六時から九時まで

▽場所 登別商工会館
▽受講料 一〇〇〇円(資料代)
▽定員 三十名

▽申し込み・問い合わせ先 登別商工会議所(電話5局4111)
▽申し込み締め切り 十月十日(定員になり次第締め切ります)

家庭児童 母子相談

○相談日・場所 九月二十日(木) 中央公民館和室
○受付 午後一時～三時三十分
○相談員 室蘭児童相談所児童福祉司が、毎月第三木曜日に出張相談を行なっています。

○相談内容 子供のしつけ、知能のおくれ、非行相談、視聴覚障害、ことばのおくれ、心身障害児童施設入所、登校拒否、母子のなやみ

○相談希望者は、あらかじめ市福祉センターへお申し込みください。

赤ちゃん 相談

(三カ月児)

▽内容 医師による診察、計測、生活指導、栄養指導
▽用意するもの 母子健康手帳、換えオムツ、バスタオル
▽日程 9月20日：登別公民館(受付/12時～12時15分、対象/登別地区の昭和54年6月出生児)
9月26日：中央公民館(受付/12時15分～12時30分、対象/中央地区の昭和54年6月出生児)
9月28日：登別公民館(受付/12時～12時15分、対象/登別・登別温泉地区の昭和54年5月・6月出生児)

※当日の終了時間は、午後3時頃になる予定です。

危険物取扱者試験が実施されます

▽試験日 十月二十一日(日)
▽試験地 室蘭市
▽試験種類 甲種、乙種(全類)
および丙種危険物取扱者試験
▽受付期間 九月一日～二十日
※詳しい事は、消防本部またはより消防支署にお問い合わせください。

自衛官を募集

▽申し込み先 室蘭市東町二丁目二番一 二号 石井ビル二階 自衛隊札幌地方連絡部室蘭募集事務所(電話0114314495333)
※詳しくは、市役所市民課市民係にお問い合わせください。(電話5局2111内線239)

不用品ダイヤル市

5局2111内線257

おわけします(売り)

ダブルベッド、ポータブル電動ミシン、階段ガード、ガスレンジゆずってください(買い)
自転車(22/24インチ)、オートバイ(50cc)、石油用フコ釜、バスツール、剣道具(小学生用)

○寄贈ありがとうございます
○ごさいます(敬称略)

《養護老人ホーム 恵寿園へ》

○物品寄贈 対馬米太郎、榎下侍 叙香、松浦清治、ホームストア 幌別店、幌別婦人会、専売公社 室蘭出張所、室蘭ヤクルト販売 小林瑠子他、立成校成会室蘭支部、登別ロータリークラブ、室蘭時計貴金属組合、佐々木マサエ、室蘭ハイヤー登別営業所、富浜老人クラブ寿菜会、長谷川 商店、常盤老人クラブ常菜会、小原ラーメン店、村木鮮魚店、井上正光

○現金寄贈 かもやカルルス館滝本登